

# 電気設備工事特記仕様書

## A) 工事概要

工事名称 **神辺地区コミュニティセンター改築工事**

工事場所 **三重県鈴鹿市太田町1258-1**

建物構造 **● 一般建築物 ○ 準耐火建築物 ○ 耐火建築物**

建物用途 **連棟式学舎 第6条1項(4号) 消防法施行令 別表第1 1項(口)**

用途地域 **第一種低層住居 第二種低層住居 第一種中高層住居 第二種中高層住居 第一種住居 第二種住居 卓住居**  
近隣商業 商業 準工業 工業 工業専用 地域指定なし

工事期間 **着工 平成 26年 2月 末日 ～ 竣工 平成 26年 10月 末日 (240日間)**

## B) 工事項目

\* 工事項目は、No記入項目を適用する。

N0	工事項目	新設	増設	改修	N0	工事項目	新設	増設	改
(1)	引込・幹線 設備	●	○	○	(7)	インターホン 設備	●	○	○
( )	受電変 器 設備	○	○	○	(8)	LAN 設備	●	○	○
( )	<b>電灯・動力幹線</b> 設備	●	○	○	(9)	通信・信号 設備	●	○	○
(2)	動力 設備	●	○	○	(10)	非常警報 設備	○	○	○
(3)	電灯・コンセント 設備	●	○	○	( )	自動火災報知 設備	○	○	○
(4)	電話 設備	●	○	○	( )	防火戸自動閉鎖装置	○	○	○
(5)	放送 設備	●	○	○	( )	ガス漏れ警報 設備	○	○	○
(6)	テレビ共聴 設備	●	○	○	( )	警備保障 設備	○	○	○
( )	I T V 設備	○	○	○	(11)	防災無線 設備	●	○	○
( )	電気時計 設備	○	○	○	(12)	太陽光発電 設備	○	○	○
		○	○	○			○	○	○
		○	○	○			○	○	○
		○	○	○			○	○	○

## C) 建物概要

N0	名 称	構造	階数 地上/地下	延面積 m <sup>2</sup>	備 考
1	建築による		/	m <sup>2</sup>	
			/	m <sup>2</sup>	
			/	m <sup>2</sup>	
			/	m <sup>2</sup>	
			/	m <sup>2</sup>	
	合 計			m <sup>2</sup>	

## D) 共通事項

○	適用	項目及び特記事項は、●印の付いたものを本工事に適用する。
●	監督員	監督員とは、工事請負契約書に規定する監督員をいう。
●	共通仕様書	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国土交通省大臣官房審査部監修 電気設備工事共通仕様書 標準圖・最新年度版</li> <li>● 国土交通省大臣官房審査部監修 施工監理指針 最新年度版</li> <li>○ 新日本建築家協会編 電気設備工事共通仕様書 最新年度版</li> <li>○ 日本電気協会高圧需要家受電設備研究委員会編 高圧受電設備指針 最新年度版</li> <li>● 日本電気協会電気技術基準調査委員会編 内線規定 最新年度版</li> <li>○ 建築設備設計・施工上の指導指針 (住宅局) 最新年度版</li> </ul>
●	優先順位	工事施工に当たり、優先順位は、下記順位による。 1) 現場説明 2) 本特記仕様書3) 本設計図 4) 共通仕様書
●	施工基準	<p>イ. 本工事は、工事請負契約書及び同款を尊守し、現場説明書、特記仕様書、設計図施工標準図、「共通仕様書」により完全に施工する。</p> <p>ロ. 必要な顧問監査への申請手続きは、全て請負人が代行し、その費用も請負人の負担とする。</p> <p>ハ. 本図は、工事の大要を示すものであるから、詳細位置等については監督員と打ち合わせの上、指示に従い施工する。</p> <p>二. その他の規制法規に基づき完全に施工する。</p>
●	竣工図	竣工時に竣工図を作成し、竣工図書(監督員指示による部数・サイズ)の上、原図(CADデータ)共提出する。 ○ 竣工図面は、監督員の承認の上、元設計図を第二原図にとり、修正の上これを使用する事ができる。
●	工事写真	○ 工事写真に関しては、国土交通省大臣官房宮庁監査部監修「工事写真の撮り方」に準ずる。
●	施工監理	○ 工事完成後に見出しない地盤裂隙、コンクリート埋設、天井裏部分等の監督員指示箇所を撮影する。
●	技術管理	国土交通省大臣官房宮庁監査部監修「電気設備工事施工監理指針」最新年度版による。 請負人は責任として建設業法で定める技術者の役をを行い、現場に派遣し、(常駐 ○常駐)技術管理にあたると共に建築主体工事、機械設備工事、その他関連工事について、その施工者と締密な連携を取り全工事に支障なくよう施工する。
●	検査合格書	各試験を必要とするものの、責任施工のものは、各合格書又は保証書を提出する。 尚、責任施工のものは、材料製造者、施工下請業者、請負契約者連名とする。
●	産業廃棄物処理	請負人は「産業物の処理及び搬置に関する法律」に準じ、適切に処理することとし、事前に監督員に処理計画書を提出し、承認を得ること。
●	公害対策	特別管理産業廃棄物 (○有 ○無) 計画書を提出し、承認を得ること。
●	機器材料	工事着工前に付近の状況を調査し、公害対策は工事着工までに講じる事。
●	試験安全衛生管理義務者	機器材料、品質等は検査試験されたもの、又は同等品以上とし監督員の承認を受ける事。
●	安全対策	労働安全衛生法第30条第2項の統括安全衛生管理義務者には、(○建築工事 ○電気設備工事)の請負人を指名する。
●	別途工事連絡協議	工事車両の出入りにおいては、危険防止に努めること。又、近隣家庭に騒音、振動等公害発生の無きよう留意し、工事全般に遮音壁等による万全の策を講ずる事。 請負人は工事全般の要素において互いに連絡を取り、定期的に協議を行ひ工事施工上の調整を図る事。 又、工事区分の取り扱いについて図示あるも、施工時に応じて協議のうえ変更等を行う場合、その旨を監理者に連絡する事。

E) 一般事項	
適用	適用事項
◎	1) 本事務は、契約規則、建設業法、電気取扱技術基準、有線電気通信法、NTT技術基準電波法、有線テレビジョン放送法、消防法、建築基準法及び労働安全衛生法等、関係法令を遵守し施工する事。
◎	2) 本事務に必要な取扱電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日迄原則として請負人の負担とする。また引渡し日迄の未受電費用一切も同様とする。
◎	3) 発生件の内、引き渡しを要するものは、監督員の指示する場所に整理の上、調書を交付し監督員に引き渡す。又、引き渡しを要しないものは「商業施設の基準及び規格に関する法律」に準じ、適切に整理する。
◎	4) 施設取り外し、再利用機器は、ワッカス清掃及び、整備判定(必要に応じて工事費内に改修)し、照明器具においては、ランプを新品に取り替える上、再使用する事。
◎	5) 施設監査は、工事の大要を示すもあり、着工前に施工圖等を提出し、監督員の承認を受ける事。 尚、設計図書に明記無き事項で、技術上、実施上、又保安上当然必要と認められるもの並びに、現場の新まり上必要な整備なる事項は、監督員と協議の上、指示により施工する。この場合、原則として工事費の増減は行わない。
○	6) 機器及び、記録書類等は、地盤時に水平差動、傾斜、落差等が生じない様、国土交通省住宅局建築指導指針「建築設備新設設計施工指針」により施工する事。
◎	7) 工事前及び、竣工引き渡し時は下記書類を提出する事。尚、部数、サイズは監督員の指示による。 ◎ 契約書 ◎ 契約見積書 ◎ 施工図 ◎ 製作図 ◎ 施工計画書(要領書) ◎ 工事写真 ◎ 竣工写真 ◎ 基本図 ◎ 工事日報 ◎ 各種工程表 ◎ 保証書 ◎ 檢査証書 ◎ 各種申請書 ◎ 機器取扱説明書 ◎ 備品及び、備品リスト ◎ 施設検定表(接着抵抗、継続抵抗、耐震耐久、テレビ受口信度強、各種機能検査表)
◎	8) 本工事契約前に工事記録等に記載場合は、法的及び技術上において本設計図施工内容を承諾したものと見なし、各種の検査合格をもって引き渡し完了とする。
◎	9) 現場代理人・主任技術者等の確認 - 工事着工業、着工日に現場代理人・主任技術者等の届書を工事請負業者との雇用関係を確認できる書類を添付のうえ提出すること。また、上記事項に変更が生じた場合は、速やかに両者の確認を受けなければならぬ。 - 現場代理人と主任技術者は、設計図面に定める場合を除きこれを交換することができる。 - 官公雑誌紙面にあっては、該会員を現場代理人に選任することができる。 - 現場代理人は現場代理人の立場を明確にするため、現場代理人と示明した旗章を着用のこと。
◎	10) 工事カルテ作成、登録 請負者は、工事請負金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(DRINS)に基づき、契約・変更・完成時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受けたうえ、契約日、登録内容の変更日および工事完成日から10日以内に、登録機関に登録申告しなければならない。(ただし、工事請負金額が2,500万円未満の工事については、契約・変更時のみ登録するものとする。) また、登録機関発行の「工事カルテ受領書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更日と完成日が10日前に満たない場合は、変更登録を省略できるものとする。
◎	11) 環境対策の主旨に基づき当該工事が環境に考慮した工事となるの留意すること。
◎	12) 工事内容等の告示について - 本工事請負業者名及び工事内容等については、工事期間内において建設工事の現場表示板の様式に基づいて、工事着工後速やかに告知するものとする。
○	
F) 特記事項	
適用	適用事項
◎	1) 記載の特記無きものは、600V耐性ポリエチレン絶縁電線(PE-I)とする。
◎	2) 記載の色分けは夫番仕様通りとし、ケーブルの場合は端末にて相別を施す。
◎	3) 二重天井内ケーブル工事に於いても、貫通部、壁内は適合電線管にて保護する事。
◎	4) ハンドホール、ブルボックス、壁内の電線、ケーブルには行先、用途、サイズ等を明記した名札を取り付ける事。又、天井内こうが各設備接続ケーブルは隙間の開閉で名札を取付ける事。尚、名札材質及び、記入方法は監督員の指示による事。
◎	5) 電線管で特記無きものは( ◯ PE ○ CD ○ CP ○ CP-E )とする。
◎	6) 施工図中 PE管は、合成樹脂製鋼管2号管( ◯ 一重管 ○ 二重管 )難燃性自己消火型とする。
◎	7) 長さ1m以上の入線しない空配管、予備配管にはビニル被覆鉛管1.6mmを入線し、名札を取り付ける。
◎	8) 建物 EXP.J部分及び、搬送機器接続装置に使用の電線管は、ビニル被覆金属製2種可とう難燃管を用いる。
◎	9) 離出配管工事を施工する場合は、施工前に床面こしらえ(エッジングプライマー等)と下塗りを行い、施工後上塗装(指定色ヨーロピアンペイント以上)を行う。
◎	10) 屋外、外壁面工事及び、屋根部による各種配管支持材は、ステンレス製又は、溶融亜鉛メッキ仕様とする。
◎	11) E.P.S内、共同構内露出配管の塗装は( ◯ 要 ◯ 否 )とする。
◎	12) 各種位置ボックスは( ◯ 金属製 ◯ 樹脂製 )を使用する。
◎	13) 建物外壁面に埋設施工する場合各種位置ボックスは、結露対策を講ずる事。
◎	14) ケーブル配管の位置ボックスは、適合するアラウトボックス等を設ける事。
◎	15) 地中埋設管路( ○ 高圧 ⚡ 低圧 ⚡ 弱電 )には、GL-300mmの深さに埋設標識シート( ◯ 2倍 ⚡ 3.5倍 )を布設する。
◎	16) 地中埋設路には( ○ コンクリート埋設管表示器(土壌部分) ⚡ 埋設表示器(コンクリート、アスファルト部分) )を設ける。
◎	17) 接地理賃敷面に接地埋設管を取り付ける事。
◎	18) 記録器具は、コスモワイド型とする。
◎	19) 記録器具プレートは、( ○ 新金属 ⚡ ステンレス ⚡ 樹脂ワイドプレート )とする。
◎	20) 屋内用スイッチで、1箇所を集合して取り付ける場合は、監督員と協議し、本工事専用にてネーム入りスイッチを取付の事。
◎	21) 防火区画貫通部は各法規により完全に処理する事。(国土交通省認定、(財)日本消防設備安全センター性能評定)
◎	22) 照明器具は( ◯ 一般型 ⚡ 公共施設型 )及び、( ◯ 一般高火力ラビットスタート型 ⚡ インバーター始動型 ⚡ 省エネ型 )とする。(但し、器具及び、公共施設に無い物は除外)
◎	23) 照光灯、HID灯、その他の地電圧150Vを超える器具及び、防水器具等には、第D種地電工事を施す事。 尚、接地線は1.6mm以上とする。
◎	24) 接地の発生となる機器には、全て防振緩衝材等を設ける措置を施す事。

H) 工事概要		※工事項目はNo.記入、工事概要是 印の付いたものを本工事に適用する。					
No	項目	工事概要					
(1) 引込・幹線設備	工事概要	本工事は下記の事項に従って電力引込・幹線設備工事の一切を施工する。					
	工事範囲	<input checked="" type="radio"/> 配管配線	<input type="radio"/> 配管のみ	<input checked="" type="radio"/> 機器取付	<input type="radio"/> 機器別途	<input type="radio"/> 施工・総電器試験	
	電力会社社	<input type="radio"/> 中部電力		<input type="radio"/> 号柱	<input type="radio"/> 引込ケーブル	6KV CE-T 38 sq	
	引込方式	<input checked="" type="radio"/> 架空引込	<input type="radio"/> 地中引込	<input checked="" type="radio"/> 横内柱	<input type="radio"/> 建物外壁		
	電気方式	<input type="radio"/> 3φ3W 660V 60Hz	<input checked="" type="radio"/> 3φ3W 210V 60Hz	<input type="radio"/> 1φ3W 210V/105V 60Hz			
	引込機器	<input type="radio"/> 高圧氣中開閉器 PAS 7.2KV	<input type="radio"/> ○ ○ ○	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> アレスター	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	協調事項	<input type="radio"/> 個室用引込審査	<input type="radio"/> 高周波抑制装置				
	その他						
	工事概要	本工事は下記の事項に従って受変電盤機工事の一切を施工する。					
	工事範囲	<input checked="" type="radio"/> 配管配線	<input type="radio"/> 配管のみ	<input checked="" type="radio"/> 機器取付	<input type="radio"/> 機器別途	<input type="radio"/> 施工・総電器試験	
(1) 受変電盤機	受電方式	<input type="radio"/> キューピック（○屋内 ○屋外）		<input type="radio"/> フレーム組立簡易型			
	支電方式	<input type="radio"/> 3φ3W 660V/210V	<input type="radio"/> 1φ3W 660V/210-105V	<input type="radio"/> 注入自冷型	<input type="radio"/> モールド型		
	設置容量	<input type="radio"/> 驅動計400kVA	<input type="radio"/> 電灯計150kVA	<input type="radio"/> コンデンサー計100kVA			
	附属予備品	<input type="radio"/> 電力ピューズ 3本	<input type="radio"/> フック棒 1本	<input type="radio"/> 條縫マット 1本	<input type="radio"/> 総縫合型		
	協調事項	<input type="radio"/> 電力会社皆室電気室	<input type="radio"/> 過断容量	<input type="radio"/> 第3種接地抵抗	<input type="radio"/> 高周波抑制装置(リアクトル)		
	その他						
	工事概要	本工事は下記の事項に従って電灯駆動幹線設備工事の一切を施工する。					
	工事範囲	<input checked="" type="radio"/> 配管配線	<input type="radio"/> 配管のみ	<input checked="" type="radio"/> 機器取付	<input type="radio"/> 機器別途	<input type="radio"/> 回路工事	
	工事方式	<input checked="" type="radio"/> 配管配線	<input type="radio"/> ケーブル (○ 計算 ○ ラック ○ コロガシ)	<input type="radio"/> 分岐付ケーブル			
	電気方式	<input type="radio"/> 3φ3W 210V 60Hz	<input type="radio"/> 1φ2W 210V/105V 60Hz	<input type="radio"/> 1φ2W 210V 60Hz			
(2) 駆動設備	機器仕様	<input type="radio"/> 別紙面による。	<input type="radio"/> 施設量	<input type="radio"/> 形式 (○ 露出型 ○ 壁込型 ○ 半埋込型 )			
	接地工事	<input type="radio"/> 第3種接地工事 (○ E.L.D日用共用 ○ E.L.B用単独 )					
	その他	<input type="radio"/> 1L-1壁内に43版施工圖書をケース入りで納めること。					
	工事概要	本工事は下記の事項に従って駆動設備工事の一切を施工する。					
	工事範囲	<input checked="" type="radio"/> 配管配線	<input type="radio"/> 配管のみ	<input checked="" type="radio"/> 機器取付	<input type="radio"/> 電源接続	<input type="radio"/> 試運転調整	
	工事方式	<input checked="" type="radio"/> 配管配線	<input type="radio"/> ケーブル (○ 計算 ○ ラック ○ コロガシ)	<input type="radio"/> 分岐付ケーブル			
	電気方式	<input type="radio"/> 3φ3W 210V 60Hz	<input type="radio"/> 1φ2W 210V 60Hz	<input type="radio"/> 1φ2W 105V 60Hz			
	機器接地	<input type="radio"/> 単導接地	<input type="radio"/> 直以降单導接地	<input type="radio"/> 全圓導接地	<input type="radio"/> 共通導体式接地		
	遮蔽コネクター	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無				
	その他						
(3) 電灯コンセント設備	工事概要	本工事は下記の事項に従って電灯コンセント設備工事の一切を施工する。					
	工事範囲	<input checked="" type="radio"/> 配管配線	<input type="radio"/> 配管のみ	<input checked="" type="radio"/> 機器取付	<input type="radio"/> 機器別途	<input type="radio"/> 各種試験及び測定	
	工事方式	<input checked="" type="radio"/> 配管配線	<input type="radio"/> ケーブル (○ 計算 ○ ラック ○ コロガシ)	<input type="radio"/> 分岐付ケーブル			
	電気方式	<input type="radio"/> 3φ3W 210V 60Hz	<input type="radio"/> 1φ2W 210V 60Hz	<input type="radio"/> 1φ2W 105V 60Hz			
	配線器具	<input type="radio"/> コスマロード型					
	面開基具	<input type="radio"/> 別紙 (○ 機器基図 ○ 機器リスト )					
	吊りボルト	<input type="radio"/> 重光灯 (FL16Wx2, FL32Wx1) 以上、電池内蔵型 (FL20Wx1) 以上及び、重量 5kg 以上の器具に取り付けるものとし、建築構造体より堅固定位に支持する事。					
	器具接地	<input type="radio"/> 特記事項による。					
	予備配管	<input type="radio"/> 分電盤より天井内及び、OAフロア内迄は、予備回路3回路毎に1本の予備配管 (P 28mm 又は、CP-E 31mm) を取付施工する。					
	その他						
(4) 電話設備	工事概要	本工事は下記の事項に従って電話設備工事の一切を施工する。					
	工事範囲	<input checked="" type="radio"/> 配管配線	<input type="radio"/> 配管のみ	<input checked="" type="radio"/> 機器取付	<input type="radio"/> 機器別途	<input type="radio"/> 調整試験	
	工事方式	<input checked="" type="radio"/> 配管配線	<input type="radio"/> ケーブル (○ 計算 ○ ラック ○ コロガシ)				
	電話受口	<input checked="" type="radio"/> ノーズブルートレート	<input type="radio"/> モジュラージャック 6極4芯	<input type="radio"/> モジュラージャック 6極2芯			
	ローデーション	<input type="radio"/> 鋼合金製	<input type="radio"/> アルミ製	<input type="radio"/> フラット型			
	機器仕様	<input type="radio"/> 別紙 (○ 機器基図 ○ 機器リスト )					
	接地工事	<input type="radio"/> 引込保護器用 $R < 10\Omega$	<input type="radio"/> 本配線端用 $EI < 10\Omega$				
	その他						
	工事概要	本工事は下記の事項に従って (○一般 ○ 非常) 放送設備工事の一切を施工する。					
	工事範囲	<input checked="" type="radio"/> 配管配線	<input type="radio"/> 配管のみ	<input checked="" type="radio"/> 機器取付	<input type="radio"/> 機器別途	<input type="radio"/> 調整試験	
(5) 放送設備	工事方式	<input checked="" type="radio"/> 配管配線	<input type="radio"/> ケーブル (○ 計算 ○ ラック ○ コロガシ)				
	増幅器形式	<input type="radio"/> 一般放送用	<input type="radio"/> 非常放送用	<input type="radio"/> その他			
	増幅器出力	<input type="radio"/> 卓上型	<input type="radio"/> 壁掛型	<input type="radio"/> ラック型	<input type="radio"/> デスク型		
	付属機器類	<input type="radio"/> 一般用	<input type="radio"/> 非常用				
	別紙	<input type="radio"/> 別紙 (○ 機器基図 ○ 機器リスト )					
	その他						

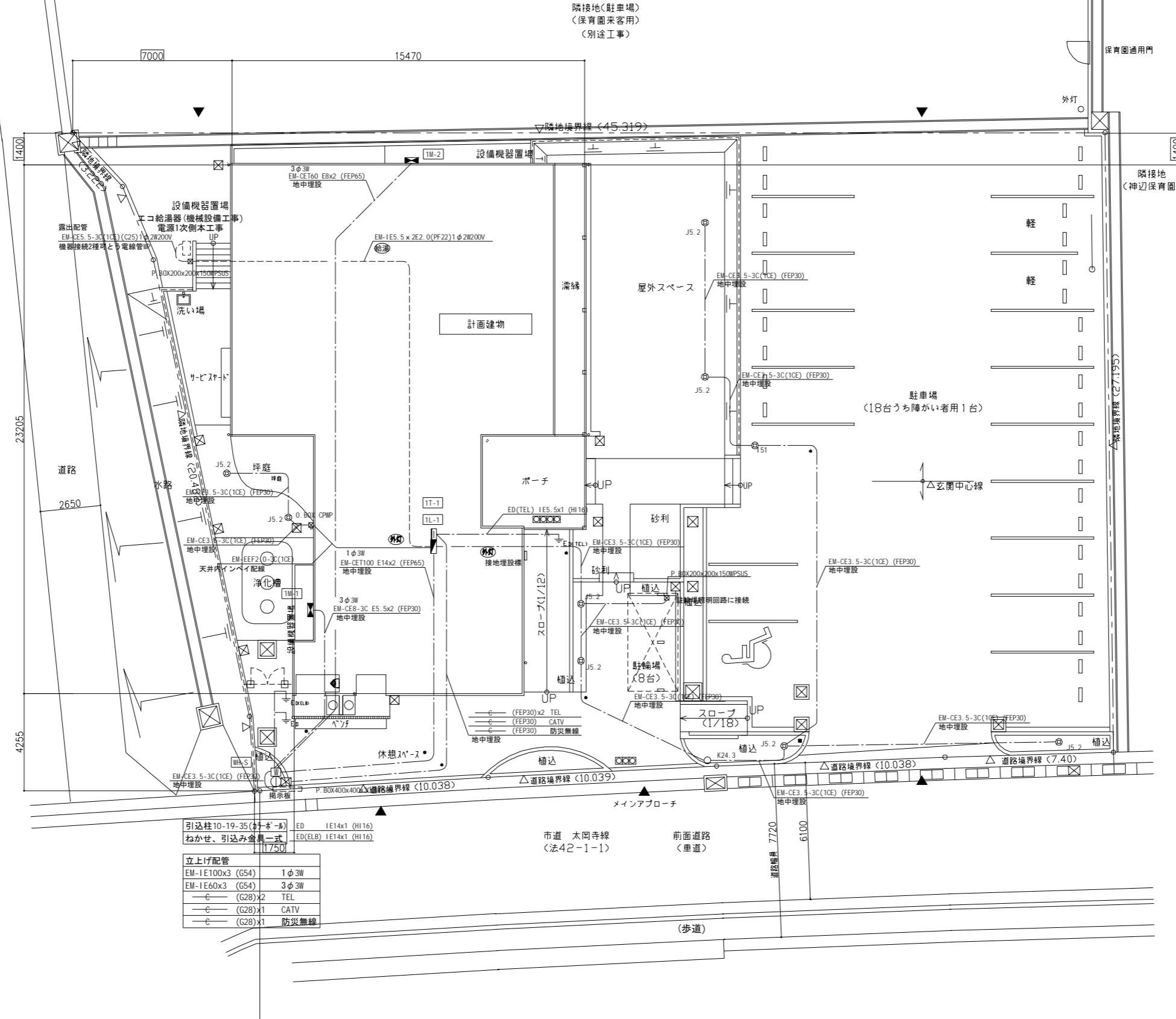
※特記事項に於いて、建築図と食い違いがある場合は建築図を正とする。

N0		項目	工事概要
(6)	工事概要	本工事は下記の事項に従ってテレビ共聴設備工事(ANTV)の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	アンテナ	○ UHF E.L. ○ VHF E.L. ○ BS φ ○ UHF/VHF材質 (○ アルミ ○ SUS )	
	マスト支持材	○ 自立型 ○ 壁面取付型 ○ 油圧アームメキ仕上げ ○ 最下部金具落下防止取付	
	機器仕様	○ BS対応 ○ BL端子品	
	その他		
(7)	工事概要	本工事は下記の事項に従って防火戸自動閉鎖設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	受信機	○ カラー (○ 型) ○ 白黒 (○ 型) ○ モニターラック (○ 本工事 ○ 別途)	
	カメラ	○ カラー-CCD ○ 白黒-CCD ○ 埋込型 ○ 屋外型 ○ ドーム型	
	関連機器	○ ピデオ ○ PC	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による。	
	その他	職員監視移設に伴い既設機器の撤去再取付調整	
(8)	工事概要	本工事は下記の事項に従ってガス漏れ警報設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	漏泄計	○ 感光型 (回線) ○ 自立型 ○ デスク型 ○ 監視点回路 回路	
	子時計	○ 感熱型 ○ 埋込型 ○ 吊下型 ○ 屋外型 ○ 塔型	
	関連機器	○ プログラムタイマー ○ ミュージックチャイム	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による。	
	その他	○ 計管施工は監査員及び機器警報会社と協議の上行う事。(機器警報会社 総合警報保険ALSO)	
(9)	工事概要	本工事は下記の事項に従ってインター・ホン設置工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	電源方式	○ 乾電池 ○ AC100V ○ AC100V/操作DC ○ トランジスタ式 ○ 手動式	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による。	
	その他	○	
(10)	工事概要	本工事は下記の事項に従って太陽光発電設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による。	
	その他	○	
(11)	工事概要	本工事は下記の事項に従って防災無線設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	その他の機器	○ 防災無線 (回線) ○ 自立型 ○ デスク型 回路	
	監視機能	○ 防犯警報 ○ 断電警報 ○ 防護異常警報 ○ 防衛警報	
	制御機能	○ 電気録 ○ オートドア ○ シャッター ○ 各種設備	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による	
	その他	○ 計管施工は監査員及び機器警報会社と協議の上行う事。(機器警報会社 総合警報保険ALSO)	
(12)	工事概要	本工事は下記の事項に従って太陽光発電設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 別紙 太陽光発電特仕様書による	
	工事方式		
	機器仕様		
	その他		
(13)	工事概要	本工事は下記の事項に従ってトイレ呼出設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	機器仕様	○ 運転方式 (回線) ○ 混合設置方式	
	監視機能	○ 遠隔監視 (回線) ○ 設備監視 (回線) ○ 選択接点 (有 ○ 無)	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による。	
	その他	○	
(14)	工事概要	本工事は下記の事項に従って非常警報設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	機器仕様	○ 操作方式 (回線) ○ 混合設置方式	
	監視機能	○ 遠隔監視 ○ 選択接点 ○ 選択防雨型 ○ 選択防雨型	
	電路方式	○ 一音階 ○ 直上面下階階	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による。	
	その他	○	
(15)	工事概要	本工事は下記の事項に従って自動火災警報設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	機器仕様	○ 操作方式 (回線) ○ 混合設置方式	
	監視機能	○ 遠隔監視 ○ 選択接点 ○ 選択防雨型 ○ 選択防雨型	
	電路方式	○ 一音階 ○ 直上面下階階	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による。	
	その他	○	

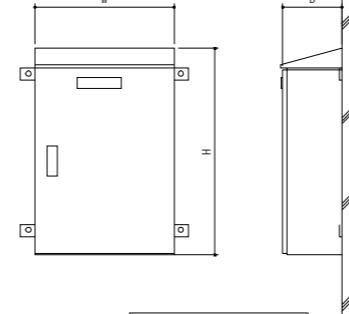
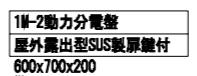
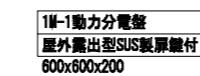
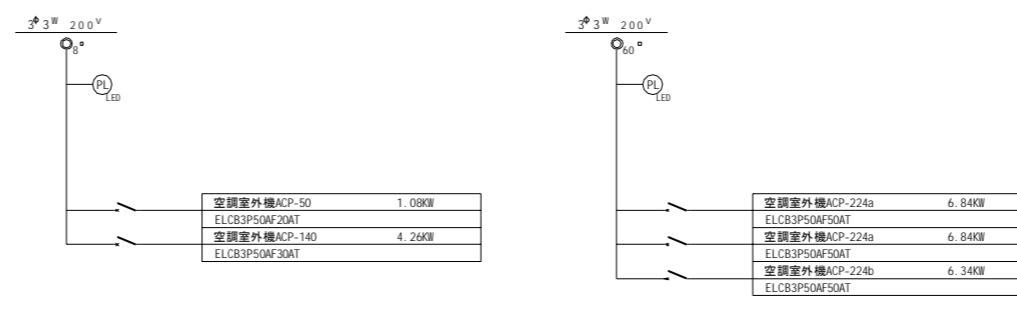
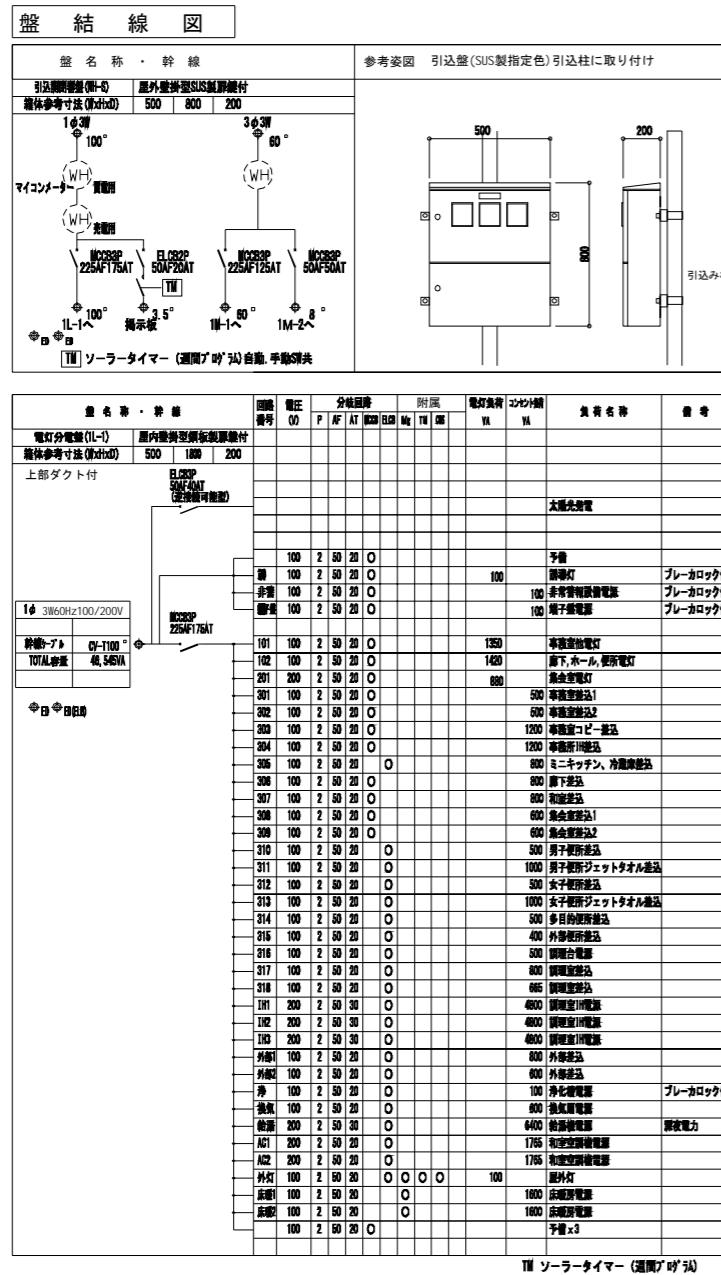
N0		項目	工事概要
(1)	工事概要	本工事は下記の事項に従って防火戸自動閉鎖設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	機器仕様	○ 電線 (○ 分離専用回路 ○ 低圧配電専用回路) ○ 計管表示 回路	
	受信機	○ 電池 (○ 分離専用回路 ○ 低圧配電専用回路) ○ 計管表示 回路	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による。	
	その他	○ 有 (○ 無) ○	
(2)	工事概要	本工事は下記の事項に従ってガス漏れ警報設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	機器仕様	○ 感光型 (回線) ○ 自立型 ○ デスク型 回路	
	監視機能	○ 防犯警報 ○ 断電警報 ○ 防護異常警報 ○ 防衛警報	
	制御機能	○ 電気録 ○ オートドア ○ シャッター ○ 各種設備	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による	
	その他	○ 計管施工は監査員及び機器警報会社と協議の上行う事。(機器警報会社 総合警報保険ALSO)	
(3)	工事概要	本工事は下記の事項に従って中央監視設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	機器仕様	○ 選択型 ○ 卓上型 ○ 局 ○ 選択単位 (○ 病室単位 ○ ベッド単位)	
	監視機能	○ 遠隔方式 (回線) ○ 自選交換 (回線) ○ 交互選択 (回線)	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による。	
	その他	○	
(4)	工事概要	本工事は下記の事項に従ってトイレ呼出設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	機器仕様	○ 運転方式 (回線) ○ 混合設置方式	
	監視機能	○ 遠隔監視 (回線) ○ 設備監視 (回線) ○ 選択接点 (○ 有 ○ 無)	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による。	
	その他	○	
(5)	工事概要	本工事は下記の事項に従って非常警報設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	機器仕様	○ 操作方式 (回線) ○ 混合設置方式	
	監視機能	○ 遠隔監視 ○ 選択接点 ○ 選択防雨型 ○ 選択防雨型	
	電路方式	○ 一音階 ○ 直上面下階階	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による。	
	その他	○	
(6)	工事概要	本工事は下記の事項に従って自動火災警報設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	機器仕様	○ 操作方式 (回線) ○ 混合設置方式	
	監視機能	○ 遠隔監視 ○ 選択接点 ○ 選択防雨型 ○ 選択防雨型	
	電路方式	○ 一音階 ○ 直上面下階階	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による。	
	その他	○ 有 (○ 無) ○	
(7)	工事概要	本工事は下記の事項に従って自動火災警報設備工事の一切を施工する。	
	工事範囲	○ 計管配線 ○ 計管のみ ○ 機器取付 ○ 機器別途 ○ 調整試験	
	工事方式	○ 計管配線 ○ ケーブル (○ 計管 ○ ラック ○ コロガシ)	
	機器仕様	○ 別紙 (○ 機器表図 ○ 機器リスト)による。	
	その他	○ 有 (○ 無) ○	

1) 関係省庁 計機開示前協定	

<tbl\_r cells="1" ix="1" maxcspan="2" maxrspan="1" usedcols="2



注記	変更	月、日	.		工事名称 神辺地区コミュニティセンター改築工事	工事種別		株式会社 阿波設計事務所				図面名称 配置図			設計No.
		.	.	.				校閲		担当	製図	設計年月日	2013.3	縮尺 A1 1:100	ファイルNo.
		.	.	.										図面No.	
		.	.	.										E / 3	



参考姿図

### 照明器具一覽表

注記 変更	月、日	.		工事名称 神辺地区コミュニティセンター改築工事	工事種別		株式会社 阿波設計事務所			図面名称 盤結線図、参考姿図、照明器具姿図一覧表			設計N.o. —
	.	.	.										
	.	.	.										
	.	.	.										

WGN	AVワゴンアンプ(別途備品)	ハンド型ワイヤレスマイク(別途備品)	VP	ビデオプロジェクター(別途備品)	○	モニター付鏡橋	
	<p>No. 名 称</p> <p>1 木製ラック 2 遠隔ハンドル 3 PAアンプ 4 ワイヤレスチューナー(2台) 5 外部入力ハンドル 6 DVD/BDプレーヤー 7 ブラックハンドル</p> <p>電 源 電 壓 AC100V 50/60Hz 定 格 出 力 60W 入 力 ベージングマイク、リモートマイク×1、 入力1、2 (マイク、ライン、端子切換) 出 力 制 律 5周波(音楽、昇降) 機 能 音出力マイク内蔵、非共振 ワイヤレスチューナー(2台) 入 力 アンテナ×2、ミキシング×1 出 力 端子×2、ミキシング×1 受 信 方 式 リバーシブルエレクトロコンデンサー型 受 信 頻 度 80.0MHz± チューナーニット 1段変調(最大2段) 外部入力ハンドル コネクタ オーディオ用: RCAビンジャック×2 DVD/BDプレーヤー 再生可能メディア BD-R Ver. 2.1 (片面1層/2層) (Ver1.0は非対応) BD-R Ver. 1.1/1.2/1.3 (片面1層/2層)、 Ver. 1.2LTH/1.3LTH (片面1層) DVD-RW/-RW、CD-R/-RW 出 力 HDMI端子×1、光端子×1、2chナチュラル音声子: 低音 その他の USB端子: 1端子 (USB2.0)、LINE端子: 1系統 その他: 接続ケーブル3m付</p>	<p>電 源 電 壓 AC100V 50/60Hz 送 信 頻 度 80.0MHz±(30度のうち1度スイッチ切替) 通 信 方 式 PLLシンセサイザ方式 使 用 マイク 單一指向性エレクトロコンデンサー型</p>	<p>電 源 電 壓 AC100V 50/60Hz 状 态 整理収納 (JIS1個用スイッチボックス) 材 質 自己消火性樹脂 連 話 方 式 録音音声交互連話、迷惑表示灯付 モニタ 3.5型 TFTカラー液晶タッチパネル 考 察</p>	<p>電 源 電 壓 AC100V 50/60Hz 表 示 方 式 LCD (三原色液晶シャッタ式駆動方式) 有 効 光 束 3000lm カ ラ ー 光 束 3000lm コントラスト比 3000:1 液晶パネル耐候性 1024x768x3 合 成 風 1677万色フルカラー 映像入出力端子 ミニD-SUB15pin、RCA、S端子、HDMI 音声入出力端子 RCA [R/L] 制御入出力端子 USB端子タイプB(USBディスプレイ用、 プロジェクター制御用) USBストレージ USB端子タイプA その他の USBディスプレイライドショー タテ合板造み構正機能(上下30°) ヨコ合板造み構正機能(左右30°) タテ自翻合板造み構正機能(上下30°) スタンバイ</p>			
■	メインスピーカー	●	天井スピーカー	○	ワイヤレスアンテナ(防滴型)	◎	80型ワイドモバイルスクリーン(別途備品)
	<p>定 格 入 力 80W(170Ω), 30W(320Ω), 15W(670Ω), 5W(3.3kΩ) 出 力 音 壓 半周出音量: 92dB (1W, 1m) 周 波 数 特 性 平均周波数: 85Hz~20kHz (-10dB) 指 向 角 水平: 80°、垂直: 80° (内-ソーフタ-指向) スピーカー 2.0cmコーン型、2.5mmドームツイーター その他の エンクロージャ: 黒、取付金具付属</p>	<p>定 格 入 力 8W (3.3kΩ), 5W (5.2kΩ), 1W (10kΩ) 出 力 音 壓 レベル 9.2dB (1W, 1m) 周 波 数 特 性 100Hz~12kHz スピーカー 1.6cmコーン型 仕 上 様 様: 指向: オフホワイト ネット: アルミ オフホワイト その他の 防水性能: 防滴II形 壁取付用</p>	<p>電 源 電 壓 DC7~12V (本体より供給) 通 信 頻 度 2.5mA以下 受 信 周 波 数 1.0MHz~12MHz スピーカー 1.6cmコーン型 ダブルヒートリフレクター付 アッテネーター 納士BdB アッテネーター 上: 指向: オフホワイト ネット: アルミ オフホワイト その他の 防水性能: 防滴II形 壁取付用</p>	<p>スクリーンサイズ 1720x1080mm ケ ー ス アルミ型材 色: シャンパンゴールド 仕 上 スクリーン生地: フィルムスクリーン そ の 他 防滴バタグラブフレーム (フリーストッップ機能) アンダースコート付 (黑色フィルム付) せりミン各部保護 壁取付用</p>			
□	埋込み表示器	□	トイレ呼び出ボタン	○	ブザー付廊下灯	□	トイレ呼び出復旧ボタン
	<p>電 源 電 壓 DC12V (電源アダプタから供給) 形 状 埋込み (JIS1個用スイッチボックス) 材 質 ステンレス 基 本 1面 表 示 方 式 明滅ブザーと表示点点灯 電 源 ア プ バ ト AC100V(電子部に組み込み)</p>	<p>形 状 埋込み (JIS1個用スイッチボックス) 材 質 不織布 表 示 灯 点灯 音 韻 ブザー付</p>	<p>形 状 埋込み (JIS1個用スイッチボックス) 材 質 不織布 表 示 灯 点灯 音 韻 ブザー付</p>				

注記

変更

月、日

.

工事名称

工事種別

株式会社

阿波設計事務所

図面名称 弱電機器姿図一覧表

設計No. -



校閲

担当

製図

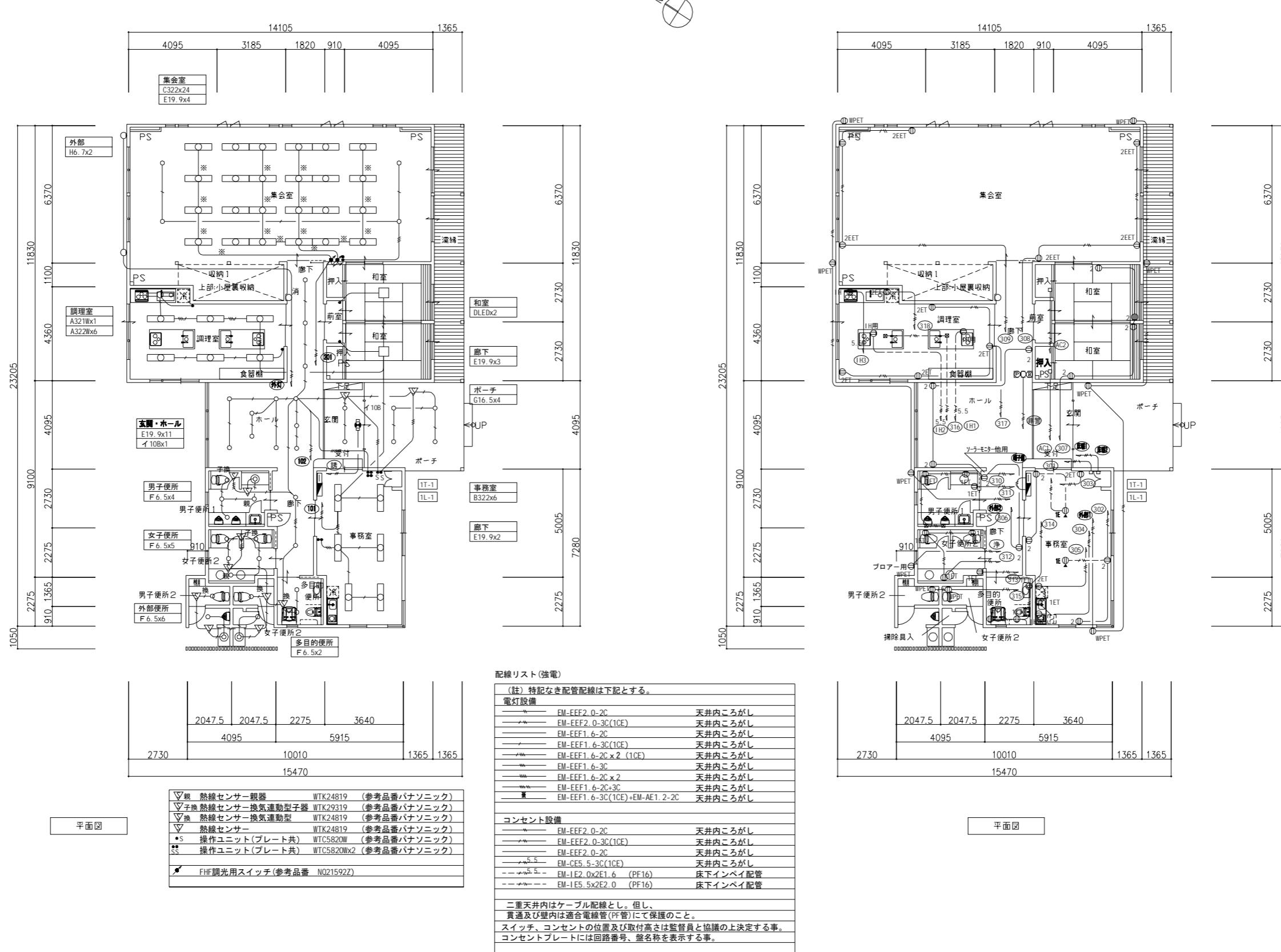
設計年月

2013.3

縮尺

A1:1:NS

ファイルNo. E / 5



注記

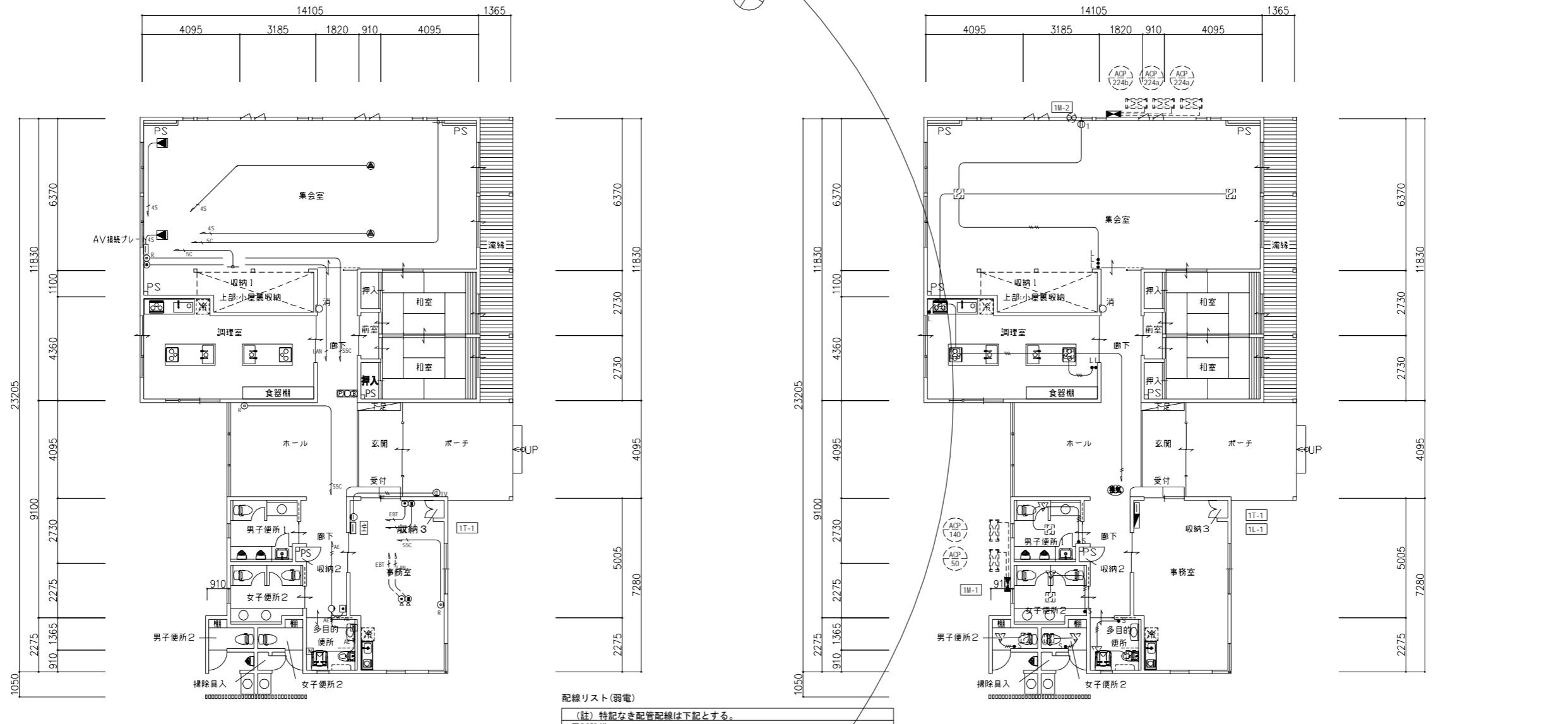
変更	月、日		
	・		・
	・		・
	・		・

	工事名称 神辺地区コミュニティセンター改築工
--	---------------------------



株式会社 阿波設計事務所

図面名称	電灯。コンセント設備図			設計No.
設計年月日	縮尺	ファイルNo.	図面No.	—
2013.3	A1 1:100		E / 6	



注記

変更

月 日

工事名称

工事種別

株式会社 阿波設計事務所

図面名称

設計No.

神辺地区コミュニティセンター改築工事

動力・換気電源・放送・電話・イカーウィ・LAN、トイレ呼出設備図

-

設計年月日

2013.3

縮尺

A1 1:100

ファイルNo.

E / 7